

## 人とのつながりが大切

私は宇都宮大学を卒業後、日本食研株式会社という食品メーカーに入社し、特販課の営業員として栃木県エリアで働いています。食品メーカーといっても調味料が主流のメーカーで、スーパーや外食店から加工メーカーまで、「食」に携わるところすべてを相手にしています。そんな私ですが、宇都宮大学で得たものとして、もちろんフードシステムや経済学などの専門的な知識やデータ処理の技術も役立っていますが、なんといっても大学時の人とのつながりが大切であることを現在、痛感しています。営業では、お客様とのコミュニケーションが何よりも大切で、重要なヒントを与えてくれることが多くあります。また大学時の恩師、友人は本当に苦しいときに、助けになります。

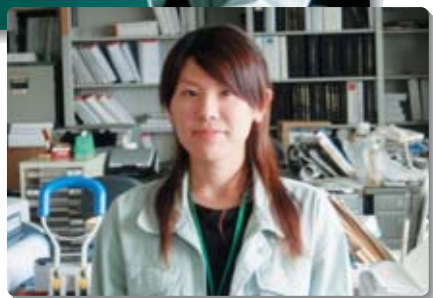
現在、自分のことを頼りにして大切にしてくれるお客様は、私を成長させてくれます。そして宇都宮大学は私の母校として、その仕事の支えになってくれる存在です。



### Message from OB

日本食研株式会社勤務  
青木 新悟  
2007年3月 農学部  
農業経済学科卒

## A message for you from Graduates



## 農業は地域を守り、 環境を守る重要な産業

私が農業環境工学科に進学した理由は高校生だった当時、環境問題に関心を持っていたためです。学科名に「環境」がつくという安易な理由(?)で選んでしまいましたが、農業と環境は深い関わりがあり工学的視点から学ぶ講義は非常に興味深いものでした。生態系の保全から農村社会の抱える問題等様々な講義を受け、それらは今の仕事に日々生かされています。現在私は県の機関で、ほ場や水路等農地を整備する仕事に携わっています。農業は地域を守り、環境を守る重要な産業です。今後さらに食料問題、環境問題等が重要になる中で農業環境工学について学ぶことはとても有意義であり、多様な講義と研究室で充実した4年間が送れると思います。

### Message from OG

新潟県柏崎地域振興局勤務  
箕輪 智美(旧姓 河田)  
2005年3月 農学部  
農業環境工学科卒